

五島神楽



平戸神楽



# 神楽の世界

ちよつと見てみんなね!

LET'S TAKE A LOOK! THE WORLD OF KAGURA

令和7年 2/24 (月・祝)

JR長崎駅前かもめ広場

13:00開演 観覧無料

壱岐神楽

音と舞に命は宿り、故郷・長崎に響き渡る。



芸術文化振興基金助成事業

主催／長崎県教育委員会 共催／壱岐市教育委員会、新上五島町教育委員会、平戸市後援(順不同)／全国神楽継承・振興協議会、九州旅客鉄道株式会社長崎支社、長崎市教育委員会、長崎県観光連盟、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、共同通信社長崎支局、時事通信社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西館本社、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCO長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア

# 神楽の世界

ちよつと見てみんね!

国指定重要無形民俗文化財パネル展を同時開催

民俗芸能は、人々の生活と信仰の中で、共に祈りや感謝、喜びを確かめ合い、絆を強めるという大切な役割を果たしながら、地域の風土や歴史に育まれ、代々守り伝えられてきました。県内各地域には、神楽や風流踊りなど、多くの民俗芸能が伝えられており、中には数百年以上の歴史を持つものもあります。今回のステージは、民俗芸能の中でも特に重要なものとして、国の重要無形民俗文化財に指定されている県内3つの神楽(「壱岐神楽」「五島神楽(上五島神楽)」「平戸神楽」)を同時にご覧いただける、貴重な機会となります。

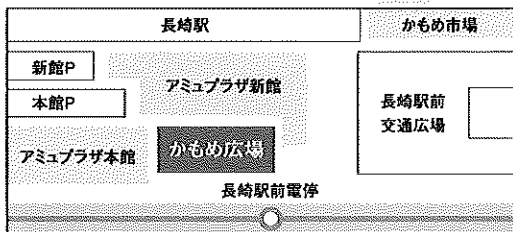
ぜひ、「ちよつと見てみんね!」音と舞に命宿る神楽の世界を。



13:00 ▶ 13:20	オープニングセレモニー 長崎県立希望が丘高等特別支援学校 和太鼓部
13:40 ▶ 14:25	五島神楽(上五島神楽) 「六將軍」「潔戒」「平舞」「獅子舞」 ▶ 五島神楽とは五島市、新上五島町、佐世保市久々に伝わる神楽の総称で、室町末期に原型が生まれ、江戸の中期に現在の神楽舞に整ったとされています。今回上演される「上五島神楽」は、秋のお祭りには、町内のほとんどの神社で賑やかに舞が奉納され、島の人びとにより大切に支えられている新上五島町最大の伝統芸能です。
14:35 ▶ 15:20	壱岐神楽 「二弓」「篠」「八咫鳥」「折敷舞」 ▶ 壱岐神楽は約700年の歴史を持ち、神楽舞も音楽も神職のみで奏上されています。譜面等はなく口頭でのみ伝承され続け、たたみ2畳の上で舞われます。曲目の数によって幣神楽・小神楽・大神楽・大大神楽(磐戸神楽)の4つに分けることができ、現在最も多く奏上されるのは大神楽です。
15:30 ▶ 16:15	平戸神楽 「山海鬼(猿田彦舞)」「神相撲」「四剣」「二剣」 ▶ 平戸神楽は、江戸時代に平戸藩主であった松浦家第29代鎮信の頃に、家臣の橋三喜が古くから伝わる平戸の神楽を基礎に、諸国を巡って神楽を見聞し、完成させたと言われています。神楽の舞は全部で24番までありますが、奉奏曲目の数などで、小・中・大・大大神楽の4種類に分けられます。
16:15 ▶ 16:20	閉会 熱と迫力の「神楽の世界」、ご覧いただきありがとうございました



## かもめ広場 map



LET'S TAKE A LOOK! THE WORLD OF KAGURA

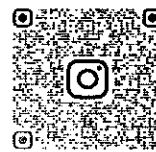
## お知らせ

ながさきピース文化祭2025 地域文化発信事業として  
 令和7年11月23日(日) 九州地区民俗芸能大会  
 11月24日(月・祝) 長崎県伝統芸能大会(仮称)  
 を[大村市シーハットおおむら]で開催予定です。  
 こちらへのご来場もお待ちしています。  
 【お問い合わせ】長崎県教育庁学芸文化課 tel.095-894-3384



X(旧Twitter)

長崎県の文化財に関する情報は  
こちら



NGS\_KENGAKUBUN



ながさきピース文化祭2025

第40回国民文化祭  
第25回全国障害者芸術・文化祭

11月7日(日)~11月30日(日)

「ながさきピース文化祭2025」は、「第40回国民文化祭、25回全国障害者芸術・文化祭」の統一名称(愛称)です。発表・共演・交流の機会が文化をもっと豊かに面白くする。日本中が参加する文化の祭典。ピース(平和)な時代だからこそ、文化を思いきり楽しむ!文化で生まれる交流が、ピースを育む!文化芸術を通じて、平和を長崎から国内外へ発信しようという思いが込められています。